

第357号 (第33期、第9号)
2016年2月13日発行
光が丘ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3-32-11-511
発行責任者 塩原継雄
3977-0228

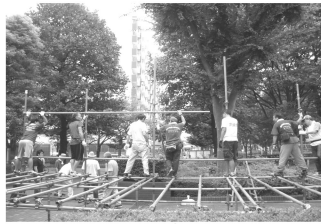
ゆり北

〔今号の主な記事〕
・特集“地域の底力”①活動(1面)
・②マンパワー③備品(2面)
・④号棟懇談会報告(3面)
・清掃業者との懇談会報告(4面)
・ゆりの木サロン通信(4面)
・夜間パトロール報告(4面)

特集“地域の底力” ご近所づきあい、各種コミュニティそして自治会



活動



マンパワー



備品(物的資源)



ご近所づきあい

今回は“地域の底力”の特集です。ゆり北団地は、住民のみなさまのマンパワーは勿論のこと、助け合い、支え合うご近所づきあい、「ゆりの木会」をはじめとした各種コミュニティの旺盛な活動、野球・サッカーなど子どもたちのスポーツ活動を支える環境づくりなど、かけがえのない資源に恵まれていると言えるのではないでしょうか。そして地域コミュニティの中核としての自治会活動は、住民のみなさんのご協力により成り立っています。本号では、自治会活動のマンパワーと防災やイベントでなくてはならない備品などの物的資源、ご近所づきあいを促進する各号棟の懇談会を紹介し、次号は地域コミュニティ組織の活動やイベントを特集します。

★地域の底力①自治会活動

ゆりの木北自治会は、30数年前に団地ができた当初から組織され、住民のみなさまとともに、各種行事を開催し、地域コミュニティの中心的作用を担い、住民相互の「絆」を支えてきました。活動は「会報」の紙面を通して、その詳細をお伝えしてきましたが、その内容は多岐に渡っており、2大イベントである夏の‘ゆりの木夏まつり’、秋の‘ゆり北文化展’の開催、そして映画鑑賞会、長寿を祝う集い、ゆりの木サロン、小野上ふるさと交流など“楽しいまちづくり”の先頭に立ち、加えて、防災関連では防災訓練、応急救護訓練、防災設備見学会、夏期・年末の夜間パトロール、放射線量の測定調査など、“地域の安全・安心”の確保に努めてきました。また、多くの住民の参加による団地内の一斉清掃など“きれいなまちづくり”の活動を実施してきました。“住み続けられるまちづくり”の活動としては、23区自治協と連携を図りながら、署名・カンパ活動による国交省等への値上げ反対要請、賃貸棟の設備点検による都市再生機構に対する申し入れ、定期的な広報誌の発行など、さまざまな取り組みを行っております。ゆり北自治会の活動は、板橋区内や23区自治協の中でも、質、量ともに注目される存在となっています。



自治会活動が円滑に遂行できるのも自治会会員のみなさま、住民のみなさまのご理解・ご協力があるからこそであり、本紙面を通じて改めて御礼申し上げます。

地域の底力②自治会のマンパワー

【各種行事の準備などに取り組むヒューマンリソース・ボランティアの団結力!】



「夏祭りのステージづくりもボランティアで」



「文化展の会場づくり
に頑張る自治会役員」



「文化展の展示パ〇初を搬出入する自治会役員と世話人のみなさん」



「文化展でおいしいコニャクをつくる準備です」



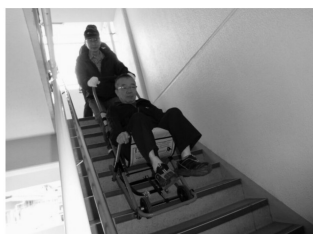
「夏まつりの音響・司会もおまかせ」



「恒例の花見では雨にも負けず、焼きそばもつくっちゃいます」

地域の底力③自治会の物的資源(備品他)

【各種イベント・防災などに役立つ備品の紹介・私たちが主役です】



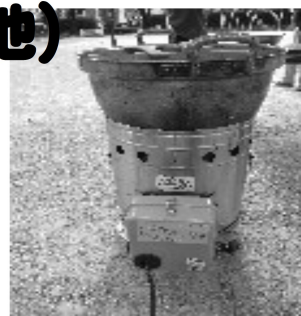
「災害時の救出で階段も大丈夫」(階段避難車2台)



「雪かきには大活躍」



「テント・音響設備の
コラボレーション」



「炊き出しの訓練も実施」



「イザという時の発電機」
(3台)



「リヤカーも収納時はコンパクトに」



「災害時、瓦礫からの救出に必須の機材」



「大掃除には大活躍」



「スタンドパイプは消火のスケツ」



「大型映写スクリーンは大迫力」



「パトロールの必需品」



「脚立で高い所まで」

地域の底力④ご近所づきあい：「号棟懇談会」報告

「顔が見えるご近所づきあい」2号棟懇親会

2号棟の懇親会は、12月の土曜日の夜に行いました。今回で3回目になりますが、皆さんの気持ちの中に留めていただけたようになったと実感できました。準備スタッフも揃って、参加の呼びかけから、軽食準備まで取り掛かることが出来、当日は22名（18世帯）の参加がありました。○ゴミ置き場に防犯カメラを設置するのはどうだろう？ ○2号棟の中でのお隣さん関係はどのくらい広がっているの？等で話が始まりました。きっかけは何であれ、皆さんの顔が見えてきて、近隣としての力添えが出来るようになる2号棟になりたいと思います。（花田）

「永く住みたい街“ゆり北”」7号棟懇親会

7号棟の冬季懇親会は例年、クリーン作戦の日に開催しておりますが、今回もクリーン作戦のあった11月29日（日）に5号棟集会所で開催しました（夏季は女子会）。当日は、7号棟22世帯中13世帯16名の出席のもと、例年と異なり「現在の住まいに住み続けていきたいですか？」というテーマで皆がゆり北団地の感想を話し合いました。出席者からは・緑が多く環境が良い・副都心線により交通の便がとても良い・地盤が安定している・子供世代も住んでいるなどの意見が出され、「永く住んでいきたい」とのことで一致しました。このほか、いつもの通り居住者のマナーや設備の改善などが挙げられ、大変有意義な会でした。

（吉村）

「怒涛の2時間30分」10号棟新年会

10号棟の懇談会（第25回新年会）が、号棟世話人会の呼びかけで1月30日の午後6時から5号棟集会所で開催されました。当日は、寒い1日でしたが、前日からの雨もあがり、常連の方や子ども連れの親子、そして初めての参加者など、老若男女が一堂に会し、楽しいひと時を過ごすことができました。また、今回は、他の号棟にお住まいの自治会役員を広報取材も兼ねてゲストにお招きし、10号棟の新年会の体験をしていただきました。「会」は、切り絵で作成した手づくり七福神を題材にしたクイズ、TVドラマ「真田丸」のワンシーンを再現した寸劇？（近々Webにアップし全世界に発信予定！）、景品は参加者の持ちよりによる恒例のビンゴゲーム大会、参加者同士が会話形式で行う近況報告、そしてミニコンサート、合唱など盛りだくさんの趣向を凝らした内容となりました。10号棟は、新年会も含めて年に2回、号棟懇談会を開催し交流を深めるとともに、防犯・防災を中心とした仕組みづくりを進めていますが、これからもご近所の底力を発揮していきたいと考えています。

（菅原）

「お酒も、料理も、話題も満載」6号棟懇談会

11月14日（土）午後6時から5号棟の集会所にて、6号棟の懇談会が開かれました。毎年開催される交流会で、同じ号棟に住んでいてもなかなかお会いできない方々と話すことができる機会に、久しぶりの参加となりましたが、とても楽しみにしておりました。お酒とジュース等の飲み物、たくさんの差し入れ品やお寿司、おつまみなどの食べ物がテーブル中に並べられて、素敵なお食卓でした。特に焼き鳥が好評でした。食事を皆さんで囲みながら、自己紹介と近況等について一人ひとりお話しをする時間をとり、談笑の時間となりました。その中で、小さなお子様をつれて次世代の方が参加してくれて、明るい話題となりました。また、6号棟の皆さんとの交流を通じて、同じ号棟に住んでいても普段は分からない団地の問題点、自治会・管理組合についての情報等も知ることができました。年に一度しか開催されないことがもったいないくらい、大変有意義な時間を過ごすことができました。（松本）

「予期せぬ中学生との交流」8号棟茶話会

昨年11月28日（土）午後5時から、8号棟の茶話会を5号棟集会所で開きました。大人12人、中学生1人の参加者でした。人数的に多いのか少ないのか、初めて担当したのでわかりませんが、皆顔見知りなので、なごやかな雰囲気ではじまり最後までにぎやかでした。参加してくれた8号棟在住の中学生が部活の友達を連れて来てくれて、他の参加者はとてもうれしい気持ちになりました。大人中心の会なんて敬遠して寄りつかないと思っていたのに、料理もいろいろ食べてくれたし素直ないい子どもたちでした。大人と子どもの垣根を自然に越えてくれてありがとう。「用事があって参加できなくて残念だ」と言ってくれた方、「お手伝いしましょうか」と言ってくれた方、うれしい言葉がたくさんありました。（外崎）

【8号棟集合写真】

若さ溢れるメンバー
が揃いました



第25回 10号棟 新年会



【10号棟集合写真】

回を重ねて25回！

きれいなまちづくりのために 一清掃業者との懇談会を実施しました一

今年度も7月22日に分譲棟、11月29日に賃貸棟の清掃業者の方との懇談会を実施しました。

共通して出された問題点は、まずビンカン等が可燃ごみと一緒に出されている分別されないごみです、毎回話が出るということは、数が多いことと、苦勞されているからかと思われます。これはマナーの問題です。面倒くさからず、ぜひ分別にご協力をお願いします。

次に多いのが粗大ごみの中の布団・毛布です。小さくなくても布団は布団、毛布は毛布です。清掃事務所は持って行ってくれません。最終的に私たちの管理費、共益費からの持ち出しとなります。粗大ごみとして処理してください(処理券300円)。

雑誌・ダンボールをひもで縛って出す人が多くなった

といううれしい話が出ましたが、箱のまま置いてある空ダンボールもよく見かけます。生活環境部では新聞・雑誌・ダンボール置き場に正しく出していただくようポスターを表示しました。

賃貸棟は、分譲棟、33番街のようにゴミ置き場に鍵がついていない為、道路に面している1号棟、12号棟は不法投棄が多い、ぜひカギをつけてもらいたいと要望がありました。

放置自転車対策では、分譲棟は今年度シールの貼り替えを実施しました、賃貸棟も今までのUR統一のシールから今年度からゆり北独自のシールを作成して貼りました。今後状況を見て団地内の放置自転車対策を行っていくこととなります。(生活環境部)

ゆりの木サロン通信

12月16日は例年の食事会ではなく普段通りのサロンを開催し、23名参加されました。冬らしい雰囲気をと振舞った焼き芋がなかなか好評で、また、10号棟の小林さんのギターと歌で楽しく過ごしました。

1月27日は成増おとしより相談センター(03-3939-0678)の豊嶋さんから「板橋区の高齢者福祉サービス」について説明していただきました。区では日常生活用具の給付や配食サービス、家具転倒防止器具助成、緊急通報システム、高齢者電話訪問、生活支援ヘルパー派遣、高齢者住宅設備改修助成、などの多様なサービスを提供していて、中には要介護と認定されなくても利用できるサービスがあるとお話で、とても役立つ内容でした。当日の配布資料のご希望やご相談がある方は、自治会福祉部までご連絡下さい。

2月24日(水)は講演などのイベントはありませんが、元気に冬を乗り切れるよう「笑いヨガ」を行う予定です。まだしばらく寒い日が続きますので、どうぞお身体に気をつけてお過ごしください。(福祉部)



＝年末夜間パトロール報告＝ 恒例の“火の用心”で一年の締めくくり

昨年末の12月25日(金)から30日(水)までの6日間、恒例の団地内夜間パトロールを実施し、午後9時30分から約1時間、拍子木を鳴らし、“火の用心”の掛け声で団地内をまわりました。

期間中は晴天に恵まれたものの寒さは一段と厳しいものでしたが、自治会役員、各号棟世話人および有志の方、管理組合役員など、延べ74人の方に参加していただきました。ありがとうございました。

パトロールの結果は、粗大ごみ置き場への不法投棄は14号棟東側で木製の棚、椅子、毛布、布団、13号棟北側で自動車のタイヤ、トランクなどが捨ててありました。これらは団地外からの不法投棄の可能性もありますが、お互いマナーを守りたいものです。

不法駐車は期間中に8台ありました(14号棟東側に6台、1号棟東側に1台、5号棟西側に1台)。そのうち1台は3回、2台は2回、5台は1回ずつ駐車違反の警告をしました。また、14号棟東側に放置自転車、10号棟東側に放置バイク(路上に駐車)が1台ずつありました。不審者やホームレスはいませんでした。

パトロール終了後は、テント内でお酒や熱い飲み物で暖をとりながら塩原自治会会長から防犯防災の話をお聞くとともに、皆さんで話し合う機会が持てました。(防犯防災部)

